

# 大麦情報(1号)

令和5年9月21日  
 砺波農林振興センター  
 JAなんと営農部

JA なんとの令和5年産大麦の単収は 322kg/10a と 平成(284kg/10a) より多くなりました。

今年も排水対策を徹底し、収量向上を図りましょう。また、前年産で倒伏したほ場は、播種量と施肥量を遵守しましょう。

- ① 作付けは早生あとほ場を基本とする。
- ② 排水対策をすぐに実施する。
- ③ 深さ 30cm 以上の額縁排水溝を必ず設置する。
- ④ 播種量と施肥量は基準量とする。

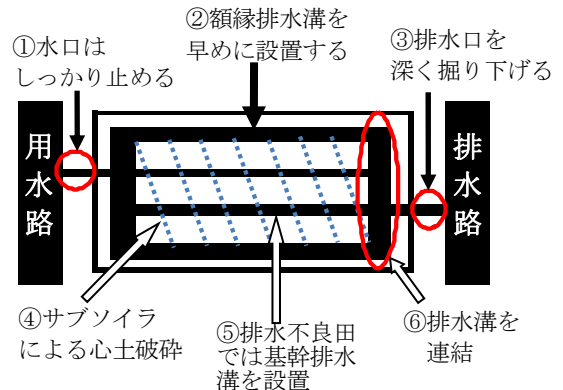
根が少ないと、肥料を十分吸収できない



額縁排水溝 有 無  
 図 額縁排水溝の設置の有無と根の違い (H30: 止葉展開期)

## 1 排水対策

- ・スクリーオーガ等で額縁排水溝を設置し、排水口としっかり連結しましょう。
- ・サブソイラで心土破碎を2~3m間隔で行い、ほ場の排水性を高めましょう。
- ・排水対策を実施しても乾かない場合は、乾燥しているほ場へ切り替えましょう。



## 2 土壌改良資材、基肥

土壌改良資材等	
資材名	施用量(10a当り)
① シェルホス	100kg
② 苦土石灰	100kg
+粒状ようりん	40kg
堆きゆう肥	2m <sup>3</sup> (1.14t)

基肥		
	基肥名	施用量(10a当り)
肥効調節	エコ大麦44号	側条 40~45kg
分施	基肥555	側条 30kg
		全層 35kg

## 3 種子消毒 ~いずれかの方法で消毒しましょう~

### (1) 温湯消毒

- ・お風呂を使用：42℃の湯に浸漬、10時間処理（1時間に1℃下がるようにフタ等で調整）
- ・循環式催芽器を使用：45℃、2時間30分処理（時間厳守）

### (2) 薬剤粉衣

- ・ベンレートT水和剤20を種子重量の0.5%の割合で均一に粉衣する。  
 （乾燥種子10kgを水200ml で湿らせて、薬剤50gを均一に混和する。）

JAなんとメールマガジンの登録はこちらから↓



## 4 播種作業 ~乾いたほ場から始め、10月上旬までに終える~

### (1) 播種量

- ・播種時期に応じた播種量を厳守しましょう。
- ・降雨などで播種が遅れる場合は播種量を増やしましょう。

表 播種量の目安

播種時期	目標苗立数 (本/m <sup>2</sup> )	播種量 (kg/10a)	
		ドリル播	表面散播
9月25~30日	140	6.0	6.5
10月1~10日	150	6.5	7.0
10月11~20日	200	8.5	9.0

### (2) 耕起、畦立て

- ・耕起作業はゆっくりと行き、土を細かくし、出芽・苗立ちを向上させましょう。
- ・畦幅は3m以内とし、深さ20cm以上の排水溝を掘り、額縁排水溝に確実に連結しましょう。
- ・播種作業後は溝と排水口を連結するなど、溝の手直しを必ず行いましょう。

お問い合わせは、JAなんと営農部(62-0261)または砺波農林振興センター南砺班(32-8147)へ